

一般社団法人日本保健医療社会福祉学会  
第34回大会

# 生活世界におけるサファリングとケア ～苦悩に向き合うソーシャルワーカーの実践～



## 日程

2024年10月12日（土）  
（一日開催）



## 時間

10時～17時30分（予定）

参加費：会員2000円 非会員3000円 学生1000円

開催方法：zoomによるライブオンライン形式

趣旨：人として避けることのできない生老病死。常にその傍に居て、クライアントの苦悩と真摯に向き合おうとするソーシャルワーカー。しかし、日常的であるがゆえに、また個々の現れ方の多様さゆえに、ともすればその重さを見落とし、クライアントの支え手としての役割が果たせずソーシャルワーカー自らもそこに苦悩することがある。今回は、クライアントが抱える生活世界における苦悩の経験とケアに深く向き合い、クライアントに向け、より豊かなソーシャルワークが展開されることを目指すものである。

## プログラム

- 基調講演「苦悩の向こうにあるもの：ソーシャルワーカーの未来を見据えて」

講演者 浮ヶ谷幸代

（相模女子大学名誉教授・自治医科大学客員研究員）

プロフィール：専門は文化人類学・医療人類学。糖尿病患者の経験に着目したテーマで2001年に学術博士（千葉大学）取得。『苦悩することの希望：専門家のサファリングの人類学』（2014 協同医書出版社）、『苦悩とケアの人類学：サファリングは創造性の源泉になりうるか？』（2015 世界思想社）を編著書として刊行。

座長 山本みどり（本学会理事）

- シンポジウム「苦悩に向き合うソーシャルワーカーの実践」

シンポジスト

平野朋美

（公益社団法人埼玉県医療社会事業協会理事）

西村睦美

（川越病院）

新保一葉

（西陣病院）

座長 宮崎清恵（神戸学院大学）

- 自由研究発表：演題募集は「第34回大会演題募集・要領」をご参照下さい

座長 大賀有記（愛知県立大学教育福祉学部） / 大瀧敦子（明治学院大学社会学部）

- 参加申し込み：詳細は学会ホームページにて順次ご案内いたします

<http://jsswh.umin.jp>

学会事務局

〒550-0001 大阪市西区土佐堀1丁目4-8日栄ビル703Aあゆみコーポレーション内

一般社団法人日本保健医療社会福祉学会事務局 電話06-6441-5260 FAX06-6441-2055 メール jsswh@a-youme.jp